

Caminho カミーノ

・・・美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略・・・

～みのかもで、叶えられる夢がある～

アクションプラン

・・・個別施策一覧（平成 27 年度～平成 31 年度）・・・

平成 28 年 3 月作成

平成 29 年 9 月改定

平成 30 年 11 月改定

令和元年 7 月改定

岐阜県美濃加茂市

美濃加茂市民憲章

- 私たちは豊かな水と緑の恵みを受け木曾の流れの
ようにひらけゆく未来をもつ美濃加茂の市民です。
私たちはこのまちを愛し、たがいのしあわせを願ひ
ひとりひとりの誓いをこめて、この憲章を定めます。
- 一、健康で働き、心のかよう家庭をつくります。
- 一、きまりを守り、いたわりあい、助けあつて住み
よいまちをつくります。
- 一、自然をいかし環境をととのえ、くらしのゆたか
なまちをつくります。
- 一、夢をもち正しく強く生きる青少年の育つまち
をつくります。
- 一、教養を深め文化の薫り高いまちをつくります。

美濃加茂市の歌（昭和38年制定）

- 1 東海^{とうかい}の要^{かなめ}と占^しめて
新^{あた}しき陽^ひのさ^ひすところ
澆^{はっ}らつと息^い吹^ぶきに満^みちて
築^ききゆく自^じ治^ちのい^いしずえ
あ^あ美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し
光^{ひか}りの朝^{あさ}はこ^こに^く来^くる
- 2 木^き曾^そ川^がの流^{なが}れゆ^{なが}た^{なが}かに
幸^{さち}よ^{さち}びて^{さち}うるお^{さち}すところ
建^{けん}設^{せつ}の意^い気^きも高^{たか}鳴^なり
栄^{さか}えゆ^{さか}く力^{ちから}脈^{みやく}う^{みやく}つ
あ^あ美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し
理^り想^{そう}の朝^{あさ}はこ^こに^く来^くる
- 3 夢^{ゆめ}をよ^よぶ四^し季^きを絵^え巻^{まき}に
人^{ひと}の和^わの花^{はな}咲^さくところ
伝^{でん}統^{とう}の文^{ぶん}化^かう^うけつぎ
め^めざし^めゆく明^{あす}日^すは輝^{かがや}く
あ^あ美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し
希^き望^{ぼう}の朝^{あさ}はこ^こに^く来^くる

サトウタ(平成27年作製)

美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し
木^き曾^そ川^が 飛^ひ騷^だ川^が 合^{ごう}流^{りゅう}点^{てん}
梨^{なし} 柿^{かき} 梨^{なし} 柿^{かき} 特^{とく}産^{さん}品^{ひん}
味^{あじ}の箱^{はこ}舟^{ふね} 蜂^{はち}屋^や柿^{かき}
お^おん^ん祭^{まつり} MINOKAMO 夏^{なつ}の陣^{じん}
み^みん^んな^な踊^{おど}れる ダ^だん^んシ^しン^んグ^ぐヒ^ひー^ーロ^ろー
座^ざ禅^{ぜん}で修^{しゅう}業^{ぎょう} 正^{しょう}眼^{がん}寺^じ
正^{せい}座^ざで^でお^お手^て玉^{たま} 昭^{しょう}和^わ村^{むら}
チ^ちク^くタ^たク^く チ^ちク^くタ^たク^く 江^え戸^ど時^じ代^{だい}
姫^{ひめ}が^がつ^つぶ^ぶや^やく 「お^お嫁^{よめ}入^いり^りな^なう」
美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し 美^{みの}濃^{のか}加^{かも}茂^し市^し
姫^{ひめ}街^{かい}道^{どう}の 宿^{しゅく}場^ば町^{まち}



アクションプラン

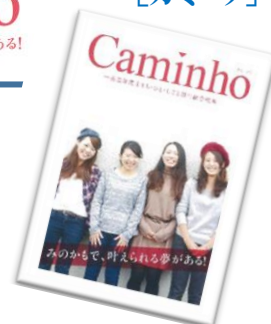
(個別施策一覧)



まち・ひと・しごと創生総合戦略



[カミーノ]



ライフスタイル「自分らしく生きられる。」 P.5～

- 1 夢へのチャレンジを支援します。【起業しやすい環境の整備】
- 2 ワーク・ライフ・バランスを実現します。【仕事とプライベートの両立の支援】
- 3 「働きたい」想いを叶えます。【女性の就職、職場復帰の支援】

出会い・結婚「家族をつくれる。」 P.12～

- 1 いろんな「出会い」があります。【多彩な交流機会の創造】
- 2 いつも、誰かと話せる場所があります。【交流スペースの整備】
- 3 自分を、もっと好きになれます。【「自分磨き」の促進】

妊娠・出産「お母さんになれる。」 P.17～

- 1 「子どもがほしい」気持ちに寄り添い、応援します。【不妊治療に対する支援】
- 2 妊娠・出産する女性を孤立させません。【安心できる妊娠、出産への支援】
- 3 「2人目、3人目がほしい」希望を叶えます。【子育て家庭の精神的負担へのサポート】

子育て「子どもの笑顔を守れる。」 P.21～

- 1 自然の中で、子どもがのびのび遊べます。【子どもの遊び場や自然環境の整備】
- 2 安心して子どもを預けられる場所があります。【保育環境の整備】
- 3 子育てにみんなが協力する風土をつくります。【子育て支援の推進】

教育「ふるさとを好きになれる。」 P.30～

- 1 家庭や地域を大切に思う子どもを増やします。【ふるさと教育の推進】
- 2 地域や企業と一緒に、子どもの教育を進めます。【キャリア教育の推進、子どもたちの地域参加の促進】
- 3 子どもたちの“夢を実現する力”を育みます。【グローバル人材の育成】

アクションプラン 38事業 「輝く女性」のトータルサポートを目指します！

Caminho発

「こんなことはじめます！」

「Caminho」に掲載された「こんなことはじめます」6事業

- 女性の夢の応援団「姫 Biz」…P.5
- わくわくする空間を提供「Caminho Garden」…P.14
- 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援。
美濃加茂市版「ネウボラ」…P.18
- 子どもや子育てに優しい職場風土づくり…P.20
- 「森のようちえん」…P.21
- がんばれ高校生！「地域活性化スクール」…P.35

カミーノ推進ワークショップ発

「Caminho推進プロジェクト」

カミーノ推進ワークショップで提案された7事業

- 働きたいをかなえよう！きらきらかもジョ Project…P.10
- 移動式 Caminho フェス…P.12
- Caminho カフェ…P.15
- Caminho Study Room…P.16
- Chance for Children…P.34
- 病児保育…P.28
- Minokamo Family Project…P.19



Basic Project

「Caminho」を具現化する基礎事業 25 事業

♥ カミーノ推進ワークショップとは ♥

20代から子育て世代の女性が住みやすい、女性が輝くことのできるまちの実現を目的とし、開催。

女性の目線で①ライフスタイル、②出会い・結婚、③妊娠・出産、④子育て、⑤教育等についてワークショップ形式で検討したうえで、課題を解決するためのプロジェクトを考案。



平成29年度からプロジェクト始動！！

市民と行政が一緒になって実行する。



アクションプランの見方

Caminho 推進プロジェクト、こんなことはじめます！
の事業において付記。※P.3 参照

●具体的な施策（１）Caminho 推進プロジェクト or こんなことはじめます！

HOO
先行型
交付金

事業名	〇〇〇〇	主管課	※事業の担当課名				
内 容	〇〇〇〇 ■対象者 〇〇〇〇 ■目指す効果 〇〇〇〇						
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	
	〇〇〇〇						
	実績			UP			

5 年間の工程表

新規事業 or 事業内容の拡大

交付金を受けている事業について表示
上部には、交付金を受けた年度を表示

事業に該当する成果指標（行政活動・政策の成果を測る指標。
具体的な効用を基準とする。）を記載。

※上段は**目標値**、下段は**実績値**を表示

UP …この表示がされている年度からアクションプランに掲載。
（平成29年度から掲載されているものについて付記。）

5 年間の工程表

新規事業 or 事業内容の拡大

新規事業…平成27年度以降に進めている事業

事業内容の拡大…平成27年度以前から進めている事業

（一部新規事業）…平成27年度以前から進めている事業の中で、新たに事業内容を追加しているもの

自分らしく生きられる。

充実したライフスタイルを送る女性の割合を 51.7%から75%に増やします

(出典：第5次総合計画意識調査＜今の暮らしについて思うこと＞のうち、
20歳～39歳の女性が今の暮らしに満足している割合)

●現在の課題

女性が社会や地域に関わり続けていくためには、様々なハードルを超えていかなければなりません。収入を得て生活を安定させることも大切ですが、自分らしい人生を歩んでいくための努力を惜しまないことも大切です。

1 夢へのチャレンジを支援します。 起業しやすい環境の整備

●必要な対応

夢や希望を実現するための相談窓口の開設など、女性が活躍できる場の提供を創出し、地域との関わりを持つための交流機会の創出を目指します。

●具体的な施策（1）こんなことはじめます！

H27
先行型
交付金

H28～30
推進
交付金

～あなたの起業や出店の夢・希望を支援します～

事業名	姫 Biz		主管課	産業振興課		
内 容	起業を希望する人やイベント等を実施したい人が、気軽に相談できる窓口「姫 Biz」を開設しています。女性のニーズが多いスモールビジネスや小規模なイベントなどにもきめ細かく女性スタッフが相談に乗り、女性の夢の実現を後押しします。 また、中山道の活性化に女性のチカラを活用するため、中山道で空き家を借りて起業する人には、その改修費と起業日から3年間の家賃補助を行っています。					
	■対象者 起業・出店の希望者、事業の拡大を夢見る既存事業主、イベント企画者等 ■目指す効果 小さな起業やイベントの実施などを応援することで、女性の夢や希望が叶うまちを目指します。また、女性のチカラを活かし、中山道を「平成姫街道」として賑わいを取り戻します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	起業・出店件数（累計）	2 事業	4 事業	5 事業	6 事業	7 事業
	実 績	1 事業	3 事業	5 事業	7 事業	-

5年間の工程表

新規事業

●具体的な施策（２）

～資金調達等を後押しするクラウドファンディングを運営します～

事業名	クラウドファンディング（FAAVO 美濃國）	主管課	産業振興課			
内 容	インターネット上で起業、商品開発、販路拡大やイベント等の資金調達を行うクラウドファンディング「FAAVO 美濃國」を運営し、マーケティング調査と合わせてプロジェクト（起業、イベント等）の実施を支援します。相談、利用の申込みは姫 Bizで行っていますので、起業などの相談と併せて利用することができます。 ※FAAVO 美濃國は、美濃加茂市、各務原市の2市で連携して運営しています。					
	■対象者 美濃加茂市又は各務原市でプロジェクトを実施しようとする個人・団体・地方公共団体 等 ■目指す効果 資金調達やマーケティングに不安を抱く対象者が、FAAVO 美濃國を活用することで積極的に活動しやすい環境をつくり、中山道を中心とする市内の活性化を目指します。対象者の夢・希望・企画を応援します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	プロジェクト掲載件数 （美濃加茂市分：累計）	5 件	10 件	10 件	13 件	16 件
	実 績	4 件	7 件	10 件	11 件	-

5 年間の工程表

新規事業



●具体的な施策（3）

H27
先行型
交付金

H29～R1
推進
交付金

～里山資源を活かした森づくりに取り組みます～

事業名	里山再生（里山の多面的利活用）	主管課	農林課			
内 容	『里山千年構想』に基づき里山再生を推進するため、「里山整備」・「里山活用」・「里山資源活用」の柱に加え、「森づくり」を進めます。計画的な整備や人材育成を踏まえた整備後の継続的な維持管理にあわせ、新たに木材利用や森林空間を活用した森づくりに向けた取り組みを進めます。（企業版ふるさと納税対象事業）					
	■対象者 里山を整備・所有・維持管理する人、里山資源を活用する人、里山を訪れる人 ■目指す効果 持続可能な里山整備、循環型の森林の利活用のために、里山の多面的な利活用を推進し、森林空間利用と一体となった森づくりに向けた取り組みや、新たな木材利用の推進など、里山資源の有効的な活用を構築することで、新たな雇用を生み、しごとの創生に取り組みます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	里山再生・活用プログラム実行数（累計）	1 事業	2 事業	4 事業	6 事業	8 事業
	実 績	1 事業	2 事業	5 事業	6 事業	-

5 年間の工程表

新規事業



2 ワーク・ライフ・バランスを実現します。

仕事とプライベートの両立の支援

●必要な対応

家庭と仕事を両立させ、理想のワーク・ライフ・バランスの実現に向けての取り組みが必要です。家庭と仕事のウエイトはそれぞれ違いますが、様々な悩みや不安を解消し、自分らしい人生を歩むことを支援します。

●具体的な施策（1）

～趣味や特技を持ちプライベートを充実させることができます～						
事業名	生涯学習活動の推進・市民ミュージアム活動		主管課	生涯学習課・文化振興課		
内 容	ワーク・ライフ・バランスの実現のため次の活動を進めています。					
	①この街でいきいきと楽しく暮らすために、年間を通してさまざまな形でいろいろなテーマの生涯学習講座を企画、開催します。自分を磨くことでプライベートが充実し、個人で学ぶだけでなく、学習仲間と出会うことができます。また、学んだことを活かして自分自身が講師となり、自分の知識を広めることができます。					
	②市民ミュージアム活動事業では、市民の魅力ある文化活動が活発に行われることを願い、市民と協働で事業を行います。子育て中の保護者が、安心して講座に集中ができる託児付の講座を開催します。					
	■対象者 学びながら、教えながら、いきいきと暮らしたい人					
	■目指す効果 ① 生涯学習講座に参加することで、プライベートが充実し、学習仲間も増え、「美濃加茂市に住んでよかった」と思うことができます。 ② 自ら学んだ知識や技術を講師として伝える講座を設けることによって、市民主体の事業を開催します。託児付の講座を開催することによって、子育てしている人もリフレッシュできます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①生涯学習施設開催事業参加者数（生涯学習センター分）	5,500 人	6,000 人	5,500 人	5,750 人	6,000 人
	実 績	5,112 人	5,230 人	5,054 人	4,613 人	-
	②市民連携プログラムに参画して活動する市民総数	-	-	3,600 人	2,500 人	2,600 人
	実 績	2,276 人	2,405 人	2,376 人	2,664 人	-

5年間の工程表

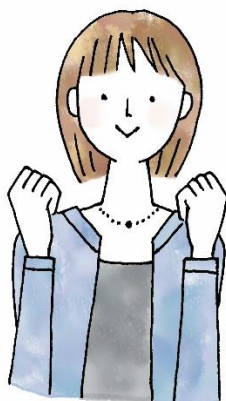
事業内容の拡大

●具体的な施策（2）

～地方で暮らしたい・働きたい思いを応援します～

事業名	移住して暮らし始めるための支援	主管課	まちづくり課			
内 容	東京圏や都市部を中心に、市の情報や魅力を発信して UIJ ターンによる移住・定住の促進を図ります。SNS の活用や移住相談会への参加など情報提供をはじめ、移住希望者への住まいの情報提供（空き家バンク）、東京圏からの移住者に対する一部経費の補助（移住支援金・条件あり）などの支援を整備します。					
	■対象者 移住希望者 ■目指す効果 地方での就業や起業を希望する人を呼び込むことによって、若者の流出による担い手不足の緩和につなげるとともに、人口減少の課題を克服する一助となることを目指します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	移住定住に関する相談支援等の実施件数	-	-	-	-	205 件
	実 績	-	-	-	-	-

5 年間の工程表

UP
新規事業

3 「働きたい」想いを叶えます。

女性の就職、職場復帰の支援

●必要な対応

結婚、出産、育児…女性は人生の中のイベントごとに環境や立場が変わり、それによって仕事を辞めたり、働き方を変えなければならなかったりすることがあります。そんな女性たちの「働きたい」という想いを叶えるために、相談したり、情報や知識を得るための場所づくり、また、働きやすい環境などを整えるための支援をします。

●具体的な施策（1）Caminho 推進プロジェクト

H30～R2

推進
交付金

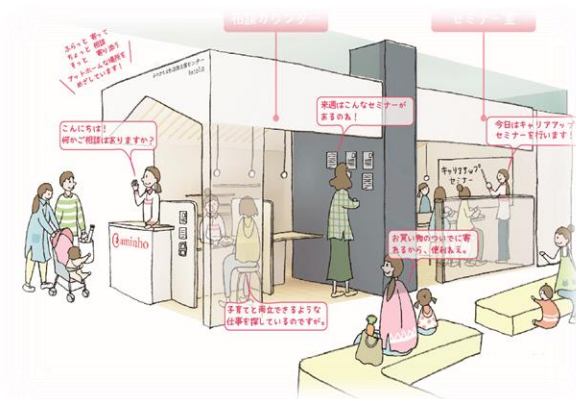
～働きたい！あなたのそんな気持ちに寄り添います～

事業名	きらきらかもジョ	Project	主管課	地域振興課		
内 容	キャリアアップを目指す女性、結婚やパートナーの転勤等を機に転職の道を選ぶ女性、子育て中のママなど、あらゆる環境に置かれた女性の「働きたい」という想いを後押しします。					
	女性のキャリアアップやキャリアデザインのための講座、産休・育休中の復職支援セミナーを開催したり、相談窓口を設けたりし、ハローワークと連携した伴走型支援を行う『女性活躍支援センター』の開設をします。					
	■対象者					
	「働きたい」という想いを持つ女性					
	■目指す効果					
	講座開催や相談窓口の開設、ハローワークと連携した女性の就労支援を行い、女性の「働きたい」という想いを叶えます。女性がいきいきと働くことで、活気あふれるまちになります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	女性活躍支援センター 相談件数（累計）	-	-	-	50 件	100 件
	実 績	-	-	-	190 件	-

UP

5 年間の工程表

新規事業



●具体的な施策（2）

～子どもに関わる就労の機会を増やします～

事業名	子育て支援員の養成		主管課	こども課		
内 容	子育て支援員の研修を受講することで、保育士資格や幼稚園教諭の免許を有しない方でも保育園や学童保育での保育補助として就労することができるようになります。美濃加茂市での子育て支援員の養成研修の開催を目指します。					
	■対象者 保育に関わって働きたいという想いをもつ女性 ■目指す効果 子育て支援員の研修を行うことにより、保育への就労機会を創出します。より多くの人に子育て支援員として働くことによって、美濃加茂市の保育も充実します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	保育園で就労している子育て支援員の数（累計）	-	-	5 人	10 人	15 人
	実 績	0 人	2 人	5 人	8 人	-

UP

5年間の工程表

新規事業

●具体的な施策（3）

R1~3

推進
交付金

～外国人が多様な事業分野で活躍できるまちを目指します。～

事業名	インバウンド推進による外国人材との共生と共創のまちづくり事業		主管課	産業振興課		
内 容	外国人市民の観光事業への参画を促進し、外国人の視点を活かして「外国人旅行者の市内周遊や滞在を促すための課題」を抽出し、それを解消するための施設改修や案内等の多言語化促進を実施します。また、観光資源情報を一体的に外国人旅行者へと発信するためのポータルサイト開設及び運営を行い、外国人宿泊者数増加と宿泊者による市内観光周遊の促進を図ります。					
	■対象者 外国人市民 ■目指す効果 外国人市民の地域社会への参加促進を図りながら、これまでなかった観光事業者と外国人市民との継続的なマッチング機会を創出し、外国人市民がインバウンド需要に対応するための人材として就労するなど活躍の場を広げること、さらなる外国人市民との共生と共創社会の実現につなげます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	外国人市民が就労する観光事業者数	-	-	-	-	1 事業者
	実 績	-	-	-	-	-

UP

5年間の工程表

新規事業

婚姻件数(年あたり600件)を維持します

(出典：市民課戸籍調)

●現在の課題

あんな家庭をつくりたい、こんな夫婦が理想・・・など、結婚することに夢を持っている人がいる一方で、結婚相手に出会えるのかな？ちゃんと生活できるか不安・・・など、結婚そのものに前向きな気持ちを持ってない人もいます。

1 いろんな「出会い」があります。 多彩な交流機会の創造

●必要な対応

結婚は必ずしなくてはいけないものではないけれど、誰かと出会って恋をして、家族になれる・・・そんな出会いがたくさんあるまちを目指します。

●具体的な施策（1）Caminho 推進プロジェクト

H30～R2

推進
交付金

～女性が輝き、笑顔で交流できるイベントを開催します～

事業名	移動式 Caminho フェス		主管課	各施設担当課		
内 容	女性がつくる、女性のためのイベント『Caminho フェス』を、市内のさまざまなところで年に2回程度開催します。女性の交流の場として楽しむことはもちろん、Caminho Study Room と連携し、培ったスキルや物品などを出品する等、フェスをつくる側として参加することで、たくさんの仲間をつくるができます。					
	■対象者 市民 ■目指す効果 女性が集まり、交流する場に参加することで、たくさんの友達や仲間ができ、笑顔で「みのかもライフ」を楽しめます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	Caminho フェス参加者数	-	-	500 人	800 人	1,000 人
	実 績	-	-	1,100 人	900 人	-

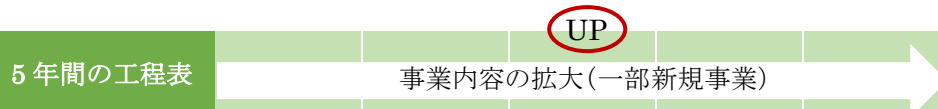
UP

5 年間の工程表

新規事業

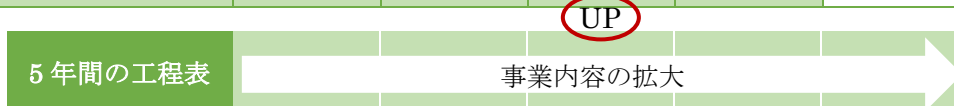
●具体的な施策（２）

～大切なふたりの出会いをサポートします～						
事業名		マリッジサポート		主管課	福祉課・地域振興課	
内 容		誰かと出会って、恋をして家族になる、そんなライフプランの実現をサポートします。二人の出会いの場の創出やライフプランの設計など、パートナーと一緒に自分らしく生きるための結婚を支援します。 結婚相談所の運営や婚活事業の実施など出会いの場の創出を行います。 ■対象者 結婚したいと思っている男性や女性 ■目指す効果 結婚することによって、家族をつくることができます。幸せな家庭生活を送ることによって、定住人口の増加や地域の活性化を図ります。				
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	結婚相談所を利用して婚姻した件数	-	-	4 件	5 件	6 件
	実 績	1 件	3 件	2 件	3 件	-



●具体的な施策（３）

～懐かしい仲間と一緒に過ごすときを提供します～						
事業名	みのかも成人式			主管課	生涯学習課	
内 容	みのかも成人式は、新成人有志によって組織された実行委員会が企画、運営し、青年団や地域団体、実行委員 OB 等が参加する「みのっち」の協力のもと、毎年感動的な成人式を行います。 子ども時代の地域とのつながりは、郷土愛を育みます。懐かしい仲間と一緒に過ごす機会を設けることで、交流の場や成人式をきっかけに生まれる出会いの場を創出します。					
	■対象者 新成人 ■目指す効果 懐かしい恩師や同窓生と再会する機会をつくることによって、若い人たちの交流を深めます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	新成人の参加率	-	-	80%	70%	70%
	実 績	71.70%	65.83%	67.89%	67.79%	-



2 いつも、誰かと話せる場所があります。 交流スペースの整備

●必要な対応

既存の公共施設等を活用して、誰もがいつでもふれあうことができる交流スペースをつくり、まち全体で人と人とがふれあう場を提供します。

H28～R29

拠点整備
交付金

●具体的な施策（１）こんなことはじめます！

～いつでも誰かと出会える、わくわくする空間を提供します～

事業名	Caminho Garden		主管課	生涯学習課・まちづくり課 土木課・農林課		
内 容	公共施設や公園、グラウンドなどを活用して、昼は屋内外でのカフェ空間、夜はお酒を楽しめるような大人の空間になる、そんな交流の場所「Caminho Garden」を創出します。 生涯学習センターや交流センターの魅力的な運営、文化会館の再整備、公園のリニューアル（中之島公園、前平公園など）、旧伊深村役場庁舎を活用したまちのにぎわい創出（拠点整備交付金を活用）、みのかも健康の森の整備を進めていきます。 ■対象者 市民、来訪者 ■目指す効果 いつでも誰かと話せる空間を整備することで、新しい出会いを育んだり、新しい発見をしたり、家族で楽しんだり、最新の情報を共有することができるようにします。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①Caminho Garden 設置数 (累計)	-	-	3 か所	4 か所	5 か所
	実 績	-	1 か所	1 か所	4 か所	-
	②旧伊深村役場庁舎の集客数	-	-	500 人	9,300 人	10,950 人
	実 績	-	-	0 人	7,426 人	-

5 年間の工程表

新規事業



●具体的な施策（２）Caminho 推進プロジェクト

～女性が気軽に立ち寄れる空間を大切にします～

事業名	Caminho カフェ		主管課	産業振興課・地域振興課		
内 容	女性が一人でも、子どもを連れて、気軽に立ち寄って交流できるカフェ的な空間づくりを目指します。また、お店の MAP をつくって情報発信を行います。 ■対象者 市民、来訪者 ■目指す効果 子どもを連れて、気軽に立ち寄ることのできるカフェを知ってもらうことで、ホッとしたり、安心してママ友との交流ができるようになります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	登録店舗数	-	-	-	5 か所	10 か所
	実 績	-	-	-	0 か所	-

5 年間の工程表

UP

新規事業

●具体的な施策（３）

～バスで新たな出会い・ふれあいを創出します～

事業名	あい愛バス		主管課	地域振興課		
内 容	通勤、通学、通院、あるいは買い物、レジャーなどの移動手段として、コミュニティバスを運行します。移動手段であるバスの利便性を高めることで、日常生活の足を確保するとともに、外出の機会が増加し、新たな出会いやコミュニケーションの場が生まれます。 平成29年度から、路線や運行形態のリニューアルを行い、あい愛バスはもっと便利になりました。公共交通を使って、みんなが買い物やレジャーに行きやすくなりました。 ■対象者 市民、来訪者 ■目指す効果 公共交通を利用し、外出する機会を増やすことで、新たな出会いが生まれ、人とのつながりをつくれます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	コミュニティバスの利用者数	21,000 人	22,000 人	24,500 人	57,200 人	60,200 人
	実 績	17,516 人	15,975 人	38,390 人	84,759 人	-

5 年間の工程表

事業内容の拡大



3 自分を、もっと好きになれます。 「自分磨き」の促進

●必要な対応

コミュニケーション能力を高め、良好な人間関係を築くことができるように応援します。同時に、資格の取得などのスキルアップを目指し、自分自身に自信が持てるような応援をします。

●具体的な施策（１）Caminho 推進プロジェクト

H30～R2

推進
交付金

～女性が輝くためのまなびの場を提供します～

事業名	Caminho Study Room		主管課	地域振興課		
内 容	20～40代の女性を対象として、美濃加茂で活躍する人などを講師に迎え、新しくオシャレな場所で自らが輝くために学ぶ機会を創出します。講座の案内、申込みなどはSNSを活用し、この講座で培ったスキルや物品は、Caminho フェスに出店できるよう連携を図ります。生涯学習活動の推進事業と比べ、特に「女性が輝ける講座」を開設します。					
	■対象者 女性市民 ■目指す効果 趣味や打ち込めることを見つけ、自分を好きになったり、自信をもったりして、心豊かに暮らすことができます。店舗等にも協力してもらい、講師として講座を開催したり、お店で講座を開催することで、美濃加茂市の活性化にもつながります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	Caminho Study Room 受講者数	-	-	50 人	100 人	150 人
	実 績	-	-	67 人	52 人	-

5年間の工程表

UP

新規事業



生まれる赤ちゃんの数(年あたり500人)を維持します

(出典：市民課戸籍調)

●現在の課題

晩婚化、仕事のタイミング、経済状況などのハードルがあり、子どもを持ちたいと思っても、願いが叶えられない家庭も多く、いろんなストレスを抱えながら妊娠・出産に向き合っている女性も多くいます。

1 「子どもがほしい」気持ちに寄り添い、応援します。

不妊治療に対する支援

●必要な対応

子どもが欲しくても妊娠できない人もいるため、特定不妊治療費の助成に加え、一般不妊治療費の助成を行うことなどで、精神的・経済的な負担の軽減を目指します。

●具体的な施策（1）

H27

先行型
交付金

～「子どもを産みたい」という願いを支援します～

事業名	妊婦健康診査・不妊治療費助成		主管課	健康課		
内 容	不妊治療に関わる治療費は高額で家庭の経済的負担が大きいため、現在行われている特定不妊治療費の助成に加えて、一般不妊治療の助成を行っていきます。また、岐阜県では、男性の不妊治療費の助成も行っています。					
	■対象者 「子どもを産みたい」という想いを持つ市民 ■目指す効果 不妊治療に要する経費の一部を助成することで、子どもがほしい家庭の経済的負担を軽減します。これにより、経済的負担を理由に妊娠を諦めていた家庭を支援し、合計特殊出生率の向上を目指します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	不妊治療助成数 ※（ ）は一般助成件数	10 件	30 件	70 件 (30 件)	75 件 (30 件)	80 件 (30 件)
	実 績	17 件 (17 件)	71 件 (28 件)	71 件 (28 件)	72 件 (20 件)	-

5年間の工程表

事業内容の拡大(一部新規事業)

2 妊娠・出産する女性を孤立させません。

安心できる妊娠、出産への支援

●必要な対応

妊娠や出産に関する悩みは、誰にでも相談できるものではありません。美濃加茂市版ネウボラを整備することで、安心して相談できる仕組みづくりを目指します。

ネウボラとは・・・フィンランド語でネウボ（neuvo）＝アドバイス、ラ（la）＝場所という意味。

妊娠から出産まで、生まれた後も切れ目なくサポートを提供する総合的な支援サービス。

●具体的な施策（１）こんなことはじめます！

～あなたの子育てにずっと寄り添います～

事業名	美濃加茂市版ネウボラ		主管課	健康課・こども課 ・教育委員会		
内 容	保健師をはじめ、保育士、歯科衛生士、栄養士、助産師の専門職スタッフが、出産・子育てに不安を抱える方に寄り添い、サポートします。From 0歳プランを含め、切れ目のない支援を行うことで、子育ての負担軽減を図ります。気軽に立ち寄れる相談窓口を設け、妊娠期、子育て中の女性がいつも誰かに相談でき、不安なく出産・子育てに臨めるよう支援します。					
	母子教育訪問相談事業、妊娠期からの支援事業（電子母子健康手帳）、あじさい子育て広場、子育て支援事業、From 0歳プラン推進事業、乳幼児期家庭教育学級支援事業を進めていきます。					
	■対象者 子どもがほしい市民、子育てをしている市民 ■目指す効果 市民が安心して妊娠・出産、子育てができるような体制を整え、美濃加茂市で子どもを産みたい、美濃加茂市で子どもを育てたいと思ってもらえるような仕組みをつくります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	あじさい子育て広場 利用件数	-	-	1,600 件	1,920 件	2,040 件
	実 績	-	-	1,628 件	2,353 件	-

5 年間の工程表

事業内容の拡大（一部新規）



～家族みんなで子どもを育みます～

事業名	Minokamo Family Project	主管課	健康課・こども課 ・地域振興課			
内 容	父親も育児をすることがあたりまえの美濃加茂市にするために、産後のパパ教室や、パパと子どもが参加できるイベントなどを開催します。また、美濃加茂市の子育てイベントや子育て情報、子どもと一緒にに行けるオススメスポット等をまとめて、SNS で発信できるように進めていきます。 また、「もうすぐパパママ教室」を開催し、夫婦で出産や育児の不安を軽減し、“共に育てる”心を育みます。岐阜県が発行する「父子手帳：パパスイッチオン」を活用して、パパの役割を伝えます。子育て支援施設等でパパ同士が交流する場を設けたり、乳幼児期学級のパパ教室、児童館やサンサンルームでの「パパとあそぼう」を開催したりします。					
	■対象者 子育てをしている市民 ■目指す効果 父親も子育てに参加し、美濃加茂市全体で、家庭を大切にすることへの理解が深まることで、パパもママも働きながら子育てをしやすい環境が整い、家族みんなで子育てを楽しめるようになることを目指します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	お父さんの教室参加者数 ※対象課事業の累計	-	-	480 人	500 人	520 人
	実 績	8 人	456 人	473 人	643 人	-

5 年間の工程表		UP			
	事業内容の拡大(一部新規事業)				



3 「2人目、3人目がほしい」希望を叶えます。

子育て家庭の精神的負担へのサポート

●必要な対応

2人目や3人目の子どもを欲しい家庭は少なくありません。経済的な負担や精神的な負担を軽減することで、その願いを叶えられるようなサポートを目指します。

●具体的な施策（1）こんなことはじめます！

～子育てに優しい企業を支援します～						
事業名	子育てモデル企業の認定 (子どもや子育てに優しい職場風土づくり)		主管課	産業振興課・地域振興課		
内 容	岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定制度を活用し、企業に対する支援（広報・周知等）を進め、美濃加茂市に子育てに優しい企業を増やします。					
	■対象者 子育てを支援している企業					
	■目指す効果 子育てをサポートする企業が増えることによって、誰もが子育てをしやすい働きやすいまちを実現します。移住希望者にとって「働き口が見つからない」という雇用面での不安要素が高くなっている状況の中、子育て支援に理解のある企業を見える化することで、移住先としてのポテンシャルを高めます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	ワーク・ライフ・バランス推進 エクセレント企業認定数	-	-	2 件	5 件	8 件
	実 績	-	-	2 件	9 件	-

※平成30年度から、市内に支店等をもつ事業所を含む



子育て 子どもの笑顔を守れる。

子どものいる世帯の平均子ども数 1.73 人を維持します

(出典：国勢調査＜18歳未満世帯員のいる子ども数＞)

●現在の課題

子どもたちを自然の中で遊ばせたい、少しぐらい転んでもいろんなことを学んでほしい・・・と願う人も多くいます。美濃加茂市で育つ子どもたちが笑顔でいること、それがお父さん、お母さんの一番の願いです。

1 自然の中で、子どもがのびのび遊べます。

子どもの遊び場や自然環境の整備

●必要な対応

川、里山の両面を併せ持つ美濃加茂市は、この自然を活かした特色ある保育・幼児教育を充実させることを目指します。

●具体的な施策（1）こんなことはじめます！

～里山の自然とふれあう「森のようちえん」を開園します～

事業名	森のようちえん（木育・森林環境教育）		主管課	農林課		
内 容	整備された里山の中で子ども達が自由に活動する機会を設けることで、里山の大切さを知り、心豊かな子どもに育っていけるよう「森のようちえん」を開園します。ぎふ清流里山公園北部の未利用地や市内の里山を整備し、年中・年長の子どものを対象に、平成28年度からは通年型を年6回、イベント型を年1回（いずれも定員20名）開催しています。					
	■対象者 子育てをしている市民、美濃加茂市を訪れる人 ■目指す効果 令和元年度から「森のようちえん」に加え「森の小学校」を開催します。子ども達が里山の自然の中で遊ぶ機会を増やすことで、魅力ある子育て環境を推進し、美濃加茂市で子育てをする人を増やします。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	森のようちえん 参加者数	-	90 人	140 人	160 人	160 人
	実 績	-	130 人	174 人	180 人	-

5年間の工程表

新規事業

●具体的な施策（２）

～里山の自然とふれあいながら子どもを育みます～

事業名	保育園の里山遊び		主管課	こども課		
内 容	自然にふれあい、元気いっぱい遊ぶことで、子どもの好奇心を掻き立て、想像するちからを育み、体力もつけていきます。また、市民や来訪者に自然の中で遊ぶことの大切さを伝え、山之上や伊深、三和地区の方だけでなく、市内各地区から山之上こども園やほくぶ保育園への就園児童数を増やしていきます。					
	■対象者 市内在住の小学校就学前の児童 ■目指す効果 自然にふれあい、元気いっぱい遊ぶことで、子どもの好奇心を掻き立て、想像する力を育み、体力もつけていきます。また、自然の中で遊ぶことの大切さを伝え、山之上や伊深、三和地区の方だけでなく、市内各地区から山之上こども園やほくぶ保育園への就園児童数を増やしていきます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	山之上こども園、ほくぶ保育園 就園児数（年度末現在）	-	-	85 人	90 人	95 人
	実 績	84 人	81 人	80 人	78 人	-

5 年間の工程表

UP

事業の拡大（一部新規事業）



2 安心して子どもを預けられる場所があります。

保育環境の整備

●必要な対応

保育士の増員、保育内容の充実などにより、共働き家庭でも安心して預けられる体制を整えることを目指します。

●具体的な施策（１）

～理想の保育環境を整備します～						
事業名	保育園の新整備		主管課	こども課		
内 容	子どもが健やかに成長し、親が安心して子どもを産み育て、女性が働きやすい環境をつくるために、保育園の施設数及び規模の適正化を図り、統合や民営化あるいは複合化も視野に入れて建て替え、整備を進めます。					
	■対象者 0歳から6歳までの子どもを持つ市民 ■目指す効果 急増する3歳児未満の保育ニーズへの対応できる保育園を整備することで、安心して子どもを預けられる場所をつくります。また、核家族化が進む中、世代間交流が希薄になっているため、交流センター等との複合化をすることで、保育園での世代間交流の機会を増やします。					
成果指標		27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
	各年度1月1日現在の待機児童数	-	-	4人	4人	4人
	実 績	13人	11人	2人	2人	-
5年間の工程表		事業内容の拡大				

●具体的な施策（２）

H28
加速化
交付金

H29～R1
推進
交付金

～保育士の笑顔、子どもの笑顔を育みます～

事業名	I C T活用保育事業（連携事業）		主管課	こども課		
内 容	介護現場で導入している状態把握プログラムを応用して、個々の子どもの状態を把握することで、保育士の事務負担が軽減されます。同時に、そのデータを基に保育士間のコミュニケーションを図り、保育士のスキルアップに繋げていきます。					
	■対象者 園児、保育士 ■目指す効果 保育士も子どもも笑顔になれる保育園を目指し、常に質の高い保育サービスを提供できます。そんな保育園のある美濃加茂市で子どもを育てたいと思う親の増加を狙い、さらに、美濃加茂市で保育士になりたい人も増やします。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	スキルアップに有効と感じる保育士の割合（正規保育士数）	-	50%	72%	76%	80%
	実 績	-	68.3%	70%	60%	-

5年間の工程表

新規事業



●具体的な施策（３）

～安心して子どもを預けられる保育園を目指します～

事業名	保育環境の充実	主管課	こども課			
内 容	いっそうの保育環境の充実を図るため次の事業を進めます。 ① 子どもの防災対策として、保護者向けの防災パンフレットの配布や防災講演会を開催し、保育園に必要最低限の防災備品（乳幼児用防災ずきん、防災クッション等）配備するとともに、これらの備品を使用して毎月避難訓練を実施します。 ② 公立保育園に就園する外国人児童に対し、日本語や風習などを教えることで、小学校・中学校での団体生活に馴染みやすくなるようにします。その保護者にも、小学校・中学校への入学に戸惑わないように勉強会を開催します。					
	■対象者 ① 園児、保護者及び保育士 ② 外国人園児とその保護者					
	■目指す効果 ① 子育てをする家庭の防災意識を高め、子どもを保育園に安心して預けられるようにします。 ② 外国人児童が日本での団体生活に馴染むことで、親、子ども共に安心した生活を送れます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①乳幼児用防災ずきんを着用した保育園避難訓練達成率（毎月実施）	-	-	100%	100%	100%
	実 績	50%	100%	100%	100%	-
	②外国人利用者の割合（外国人利用者数／外国人就園児数）	-	-	50%	60%	70%
	実 績	-	-	17%	47%	-

5 年間の工程表

新規事業



●具体的な施策（４）

～私立保育園の食物アレルギー対応を充実させます～

事業名	私立保育園の運営補助		主管課	こども課		
内 容	市内の私立保育園（６園）が円滑な保育園運営ができるように補助金等を交付し、保育内容の充実を図ります。また、私立保育園の食物アレルギー対応特別給食の提供のため、調理員を配置するための補助金を交付し、子育て環境の改善を行います。					
	■対象者 アレルギーを持つ園児、その保護者					
	■目指す効果 食物アレルギーによる事故を未然に防ぐために特別給食を提供できる体制を整え、子どもを育てる家庭が安心して保育園に預けられる環境をつくり、子どもを持つ世帯の増加を目指します。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	食物アレルギー発生件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	実 績	0 件	0 件	0 件	0 件	-

5年間の工程表

事業内容の拡大

●具体的な施策（５）

～みんなで保育を支える仕組みをつくります～

事業名	地域型保育事業		主管課	こども課		
内 容	地域型保育事業（事業所内保育、家庭的保育）を行う事業者・個人に対し、運営費等の補助を行い、地域で安心して子どもを預ける場所を増やします。 ■対象者 地域型保育事業者 ■目指す効果 地域型保育事業を推進することで、待機児童の減少につながります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	地域型保育事業所数（累計）	-	-	1 件	2 件	3 件
	実 績	-	-	1 件	1 件	-

UP

5年間の工程表

新規事業

●具体的な施策（６）

～放課後や長期休暇の子育てを支援します～

事業名	放課後児童健全育成事業の拡大		主管課	教育総務課		
内 容	保護者が就業等により昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供し、指導員の活動支援のもと児童の健全育成を図る事業です。平日の放課後のほか、土曜日、夏休み等の長期休暇中にも実施しています。さらに利用者の拡大を目指して、次の事業を進めます。					
	① 定員拡大事業 ② 地域子どもの居場所づくり事業 ③ 民間設置放課後児童クラブ等助成事業 ■対象者 ① 1年生から3年生までの児童 ② 1年生から6年生までの児童 ③ 1年生から6年生までの児童を受け入れる民間団体（事業所）等 ■目指す効果 ①鍵っ子を無くし児童が安全に放課後等を過ごすことができます。 ②地域住民の知識や技術を子どもたちに伝え、世代を超えた交流が広がります。子どもを通して地域住民と共働き家庭が知り合えることで地域の絆を強めることができます。 ③民間主導の放課後児童クラブ等にて特色のある放課後の過ごし方が提供されます。 ① ～③を通し、共働き家庭等が安心して就労することができます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①拡大した定員数	-	-	-	30 人	30 人
	実 績	-	-	-	0 人	-
	②地域住民によるこどもの居場所がある校区数（累計）	-	-	2 校区	3 校区	4 校区
	実 績	-	-	0 校区	0 校区	-
	③助成対象事業所数（累計）	-	-	-	1 件	2 件
	実 績	-	-	-	0 件	-

UP

5年間の工程表

事業内容の拡大（一部新規事業）

3 子育てにみんなが協力する風土をつくります。

子育て支援の促進

●必要な対応

おじいちゃんやおばあちゃんとふれあうことができる3世代同居・近居を促進し、地域も含めて、みんなで子育てに参加できるような環境づくりを目指します。

●具体的な施策（1）Caminho 推進プロジェクト

～必要なときに子どもを預かる機会を増やします～

事業名	病児保育・一時預かり事業の拡大		主管課	こども課		
内 容	保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病児保育を現行の 1 か所から 2 か所に増やします。これにより、感染症の子どもも預かりやすい体制を整えながら、開設時間の延長などの利便性を高める協議を進めていきます。					
	保護者が短時間勤務や通院、冠婚葬祭、心身の負担軽減などの理由により、家庭で保育できない場合に、一時的に子どもを預かります。山之上こども園で 6 名、太田第一保育園で 6 名に加え、ニチイキッズ美濃加茂保育園でも 5 名が預かれることになりました。今後も、保育ニーズに合わせて拡大を検討していきます。					
	■対象者					
	子育てをしている市民					
成果指標	■目指す効果					
	いざという時に子どもを預けられる環境を作ることによって、安心して働きながら子どもを育てることができます。					
		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①病児保育の定員数	-	-	7 人	7 人	7 人
	実 績	4 人	4 人	7 人	7 人	-
	②一時預かり事業の定員数	-	-	17 人	17 人	17 人
実 績	12 人	17 人	17 人	17 人	-	

5年間の工程表			UP		
	事業内容の拡大				

●具体的な施策（２）

定住
自立圏

～地域の人と一緒に子育てができる環境をつくります～

事業名	ファミリー・サポート・センター		主管課	こども課		
内 容	子育てを手伝ってほしい人と子育てを手伝いたい人が、それぞれ利用会員とサポート会員になって、保育園や小学校の登校園前又は帰宅後など、一時的に家庭での保育ができない時のサポートをします。病児も預かることができる体制も整えていきます。 ■対象者 子育て中の会員（利用会員）、子育ての手伝いをしたい会員（サポート会員） ■目指す効果 地域ぐるみでお互いを支えあい、安心して子どもを産み、育てることができる環境をつくります。元気な地域の人をつくり、地域の人とふれあう子どもをつくることで、地域ぐるみで助け合いながら子育てをする風土をつくります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	ファミサポ利用件数	700 人	720 人	730 人	740 人	750 人
	実 績	724 人	705 人	629 人	1,029 人	-

5 年間の工程表

事業内容の拡大

●具体的な施策（３）

～企業やボランティアと協働して、地域で健やかな子どもを育みます～

事業名	学習支援・こども食堂		主管課	福祉課・こども課		
内 容	学習支援ボランティアの協力のもと、支援が必要な子どもを対象とした学習支援を進めます。また、企業やボランティアの支援により、子どもたちの孤食を防ぎ、心身ともに健やかな子どもが地域で育まれるようにこども食堂を開設します。					
	■対象者 学習支援やこども食堂への参加を希望する子ども ■目指す効果 支援が必要な子どもたちを地域でサポートすることによって、健やかな子どもが育まれます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	①学習支援利用登録者数	-	-	30 人	35 人	40 人
	実 績	-	26 人	36 人	39 人	-
	②こども食堂箇所数（累計）	-	-	2 カ所	3 カ所	4 カ所
	実 績	-	1 カ所	2 カ所	4 カ所	-

5 年間の工程表

UP

新規事業

ふるさとを好きになれる。

親子でたくさん会話する家庭の割合を 76.4%から88%に増やします

(文部科学省：「生活習慣や学校環境に関する質問紙調査」から、家の人と学校での出来事について話をしている児童生徒の割合)

●現在の課題

世界で活躍すること、夢をつかむことができる力を身に付けることが大事であると願う一方で、家族や育ったまちを大切にしたい気持ちも育てたい。かけがえのない財産は、大好きな家族のいるところであり、生まれ育った地域であって欲しい。

1 家庭や地域を大切に思う子どもを増やします。

ふるさと教育の推進

●必要な対応

生まれ育った地域を大好きになるには、その地域の文化や歴史を学ぶ必要があるため、ふるさとを知り、考える機会の充実を目指します。

●具体的な施策（１）

～18歳になるまで一貫した教育を積み重ね、地域への愛着を育てます～

事業名	From 0歳プラン推進事業・乳幼児ふれあい体験		主管課	教育委員会・こども課		
内 容	0歳から幼保小中高の連携や積み上げを大切にした「ロングスパン教育」、学習の場や他者との関わりの機会を広げた「面による指導」、生きて働く真の学力を身に付けるための「授業改革」を3本柱とし、心身ともにたくましい子どもを育てます。 ■対象者 18歳までの子ども、児童、生徒及び青年 ■目指す効果 0歳から18歳まで一貫して育てることで、輝く夢を持つ子ども、地域活動に意欲的に取り組む学校・教職員、保護者を育み、地域の絆を深め、その地域を大好きになれるようにします。					
成果指標		27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
	命のバトン参加中学生の満足度	-	-	80%	85%	90%
	実 績	-	-	80%	85%	-

5年間の工程表

事業内容の拡大

●具体的な施策（２）

～ふるさとのことを、もっともっと知ってもらうための取り組みを始めます～

事業名	ふるさと検定			主管課	文化振興課・生涯学習課・まちづくり課・教育委員会・企画課	
内 容	ふるさとの歴史、文化、風土などについて学び、地域のことを地域の人から伝えることで、もっとふるさとを好きになってもらうために、ふるさと検定の創設の取り組みを始めます。 ■対象者 市民、美濃加茂市に興味のある方 ■目指す効果 ふるさと検定を創設することで、ふるさとで働き、ふるさとで生活し、ふるさとで子どもを産み、育てられる環境をつくり、もっとふるさとが好きになれるようにします。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	ふるさと検定サイト受講者数	-	-	1,000 人	1,500 人	1,800 人
	実 績	-	-	2,158 人	1,890 人	-

5年間の工程表

新規事業



2 地域や企業と一緒に、子どもの教育を進めます。

キャリア教育の推進、子どもたちの地域参加の促進

●必要な対応

地域イベントに参加すること、地元企業をもっと知ることにより、社会や地域に役立つことを実感するとともに、このまちへの愛着心を育てることを目指します。

●具体的な施策（１）

～地域のことを考え、行動するまちづくりを支援します～						
事業名	まちづくり協議会		主管課	まちづくり課		
内 容	各地区でコミュニティ組織（まちづくり協議会等）を立ち上げ、まち歩き、子育て活動、福祉活動、農業体験、空き家対策、地域の祭りなどを通じて、地域の抱える課題について地域で考え、課題の整理・解決のための自主的な活動を促進します。					
	■対象者 地域の子ども及びまちづくり協議会等の市民団体					
	■目指す効果 継続的な自立したまちづくり組織を確立させ、元気に楽しく活発な地域づくりを推進します。また、それらの活動に子どもたちが参加することで、地域に対する愛着を育てます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	まちづくり協議会活動への子どもの参加者数	—	—	220 人	1,000 人	1,500 人
	実 績	—	201 人	1,650 人	1,707 人	—

5 年間の工程表		UP	事業内容の拡大	
----------	--	----	---------	--

●具体的な施策（２）

～高校生と企業のコラボをサポートします～						
事業名	若者と企業がつながる事業			主管課	産業振興課	
内 容	高校生が、企業を含めた地域や地域課題に触れることで、地域に愛着を持ち、夢や希望を持つための動機づけを図ります。					
	■対象者 市内の高校生 ■目指す効果 地元企業と連携して高校生の夢を育みながら、地元企業の持つ技術を高校生に伝え、企業の認知度の向上と人材育成につなげます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	体験プログラムの実施企業数	-	-	1 件	3 件	5 件
	実 績	—	—	2 件	3 件	—

5 年間の工程表		UP	新規事業	
----------	--	----	------	--

3 子どもたちの“夢を実現する力”を育みます。

グローバル人材の育成

●必要な対応

海外で活躍する子どもを育成するために、英語教育や多文化共生、国際理解などが必要です。最先端の技術や情報に触れることで、夢をつかむことができる力を育みます。

●具体的な施策（1）

～日常的に英語に触れることができる環境をつくります～

事業名	話せる英語教育事業		主管課	教育委員会		
内 容	英語ブロードキャストの開設、ミニワールドルームの開設など、日常的に英語に触れることができる環境（朝や昼の放送の時間、休み時間など）をつくり、英語に対して親しみが持てる教育を進めます。					
	■対象者 小中学校の児童生徒 ■目指す効果 英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲・関心をもち、自ら外国の人と英語で話そうとする子どもを育てます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	児童生徒の意識「英語を使う活動は楽しい」の割合	70%	75%	80%	93%	95%
	実 績	72.0%	74.6%	89.8%	92%	—

5 年間の工程表

事業内容の拡大



●具体的な施策（２）Caminho 推進プロジェクト

～グローバルな感覚をもつ子どもに育つ機会をつくります～

事業名	Chance for Children		主管課	教育委員会・地域振興課		
内 容	子どもたちが、外国語を学びたいと思うきっかけづくりを行います。母親がイベントや講座に参加している間の託児の時間、また、延長保育や学童保育の時間に、楽しく外国語（英語・ポルトガル語・タガログ語等）に親しめる場づくりを目指します。多文化が共生する美濃加茂ならではのプロジェクトです。					
	■対象者 子どもたち ■目指す効果 幼いころから外国語や多文化にふれることで、グローバルな感覚を持つ子どもに育ちます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	Chance for Children 子ども参加者数	-	-	60 人	80 人	100 人
	実 績	-	-	104 人	21 人	-

5 年間の工程表

UP

新規事業



●具体的な施策（３）こんなことはじめます！

～未来のまちをつくる人を育てます～

事業名	楽習ひろば（小学生） 青少年地域教育事業（中学生） 地域活性化スクール（高校生） 若者委員会（青年） 未来の人材育成事業	主管課	生涯学習課			
内 容	小学生から青年までの各世代ごとに美濃加茂市に触れる機会をつくることによって、未来のまちづくりを担う人材を育みます。 そのために、世代ごとに次の活動を進めていきます。また、ジュニアリーダーズクラブや成人式実行委員会の活動を通じて未来のまちづくりの人材を育みます。					
	① 地域教育推進事業（楽習ひろば） 他校や異学年の子どもたちとの交流、学習活動を通じて、コミュニケーション力を養い、他者を思いやる心を育みます。					
	② 青少年地域教育事業 中学生を対象に故郷をテーマに地域学習を実施し、市政や故郷への関心を高め、将来を担うリーダーの育成を図ります。					
	③ 地域活性化スクール事業 市内の高校生に市に対して政策提言をしてもらうことで、自ら考え、自ら周りに働きかけてもらい、美濃加茂市の礎となる若者の育成を図ります。					
	④ 若者委員会事業 全国で研鑽を積む若者をターゲットに、市への関心を高め、美濃加茂市政参加、高校生への主権者教育等を通じて、若者の投票率の向上を図り、長期的には故郷への定住を促進するプログラムを展開します。					
	⑤ 未来の人材育成事業 目的意識を持った若者を海外に派遣し、現地のまち・くにづくりに気概を持った若者との交流や、海外に拠点をもつ、市内事業所でのインターンシップなど、他の国のたくましさや日本人に足りないものを経験させることで、世界観を持った美濃加茂市の市政をけん引する人材の育成を図ります。					
	■対象者 ①市内在住、在学の小学校低学年 ②市内在住、在学の中学生 ③市内在住、在学の高校生 ④１８～２５歳までの美濃加茂市にゆかりのある若者 ⑤１８～２９歳までの美濃加茂市にゆかりのある若者					
	■目指す効果 将来の夢をもち、社会や地域の課題についての強い関心に基づき、積極的に活動できる若者、そして、将来の美濃加茂市を担う人材を育てます。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	若者から市に対しての 政策提言の数（累計）	-	-	4 件	7 件	10 件
	実 績	-	-	9 件	11 件	-

5年間の工程表

事業内容の拡大（一部新規事業）

●具体的な施策（４）こんなことはじめます！

～国際交流事業を積極的に推進し、グローバルな人材の育成を目指します。～

事業名	グローバルな人材の育成を目指して「多文化共生推進事業」		主管課	地域振興課		
内 容	海外で活躍する人材を育成するために、身近に外国人とふれあう共生を進め、市民や子どもが容易に市内の中で国際色を感じ取ることのできる環境を構築します。また、新たな外国人児童生徒初期適応指導教室の開設や新たな多文化共生交流拠点を整備し、入管法の改正によりさらに増加する外国人居住者の生活指導や日本語指導、あるいは、学習支援を進め、外国人と日本人との交流が容易に図れる体制を進めるとともに、姉妹都市提携を行っているオーストラリアダボとの国際交流事業を積極的に推進します。 ■対象者 子どもたち ■目指す効果 外国人児童への学習支援を充実することによって、日本語を話すことのできる外国人市民の増加につながるとともに、日本人と外国人の国際交流を積極的に行うことによって、市民や子どもたちの国際的な視野を広め、海外でも活躍できる子どもたちを育むことができるまちとなります。					
成果指標		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	1 年度
	多文化共生のまちづくりが進んでいると感じる市民の割合	—	—	—	—	59.6%
	実 績	—	—	—	—	—

UP

5 年間の工程表

新規事業

KPI(重要業績評価指標)の根拠

ステージ	K P I	現状値の根拠	目標設定の根拠
ライフスタイル	充実したライフスタイルを送る女性の割合を51.7%から75%に増やします H27 実績:63.4% H28 調査無し年 H29 実績:63.9% H30 参考:67.3%	第5次総合計画の意識調査(隔年実施)の「今の暮らしについて思うこと」の回答のうち、20歳～39歳の女性が「十分満足している」「おおむね満足している」と答えた割合。	現状値は平成25年度調査の結果であり、当時の20歳～39歳の女性の人数は7,483人。このうち「十分満足している」「おおむね満足している」と答えていない割合3,636人を半減させることを目標値として掲げている。
出会い・結婚	婚姻件数(年あたり600件)を維持します H27 実績:588件 H28 実績:621件 H29 実績:605件 H30 実績:589件	平成元年以降の婚姻件数の平均値。市民課戸籍に関する綴りから算出。	人口を減少させないため、若者の結婚願望の実現率を高めるために、現状値を維持する。少子化が進む中、現状値を維持することで、結婚願望の実現率は高まる。
妊娠・出産	生まれる赤ちゃんの数(年あたり500人)を維持します H27 実績:543人 H28 実績:547人 H29 実績:509人 H30 実績:491人	昭和55年以降の出生数の平均値。市民課戸籍に関する綴りから算出。	少子化に歯止めをかけるため、現状値を維持する。ただし、高齢化が進み死亡数も増加するため、自然増から自然減に推移する可能性がある
子育て	子どもを持つ世帯の平均子ども数1.73人を維持します H27 実績:1.74人 H28 参考:1.76人 H29 参考:1.76人 H30 参考:1.75人	平成22年国勢調査のうち、18歳未満の世帯員がいる子ども数から算出。	5年に一度行われる国勢調査の結果により測定。人口57,000人を目標に掲げているが、それ以上に世帯数の伸びが激しいため、現状を維持することで、大きく増加したと言える。
教育	親子でたくさん会話する家庭の割合を76.4%から88%に増やします H27 実績:76.1% H28 実績:74.6% H29 実績:74.6% H30 実績:77.2%	文部科学省「生活習慣や学校環境に関する質問紙調査」のうち、「家の人と学校での出来事について話をしている児童生徒」の割合から算出。平成26年度調査において、市内全域の小学6年生と中学3年生が「よくする」「する」と回答した合算値。	毎年行われる文部科学省の調査により測定。平成27年度の小学6年生は584人、中学3年生498人。このうち、「よくする」「する」と答えなかった255人(合算値)を半減させることを目標値として掲げている。

国における総合戦略の基本目標

基本目標① 地方における安定した雇用を創出する
基本目標 <地方において若者向けの雇用をつくる。2020 年までの 5 年間で 30 万人分> ●若い世代における正規雇用労働者の割合の向上 ●女性の就業率の向上 主な重要業績評価指標 (KPI) ●対日直接投資残高を倍増(18 兆円→35 兆円) ●サービス産業の労働生産性の伸び率を 3 倍に拡大(平均 0.8%→2.0%) ●雇用型在宅型テレワーカーを全労働者数の 10%以上に増加
基本目標② 地方への新しい人の流れをつくる
基本目標 <現状で年間 10 万人超の東京圏への人口流入に歯止めをかけ、東京圏と地方の人口の転出入を均衡させる> ●2020 年までに東京圏から地方への転出を 4 万人増加 ●2020 年までに地方から東京圏への転入を 6 万人減少 主な重要業績評価指標 (KPI) ●年間移住あっせん件数 11,000 件 ●企業の地方拠点強化の件数を 2020 年までの 5 年間で 7,500 件増加 ●新規学卒者の県内就職割合を平均 80%
基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える
基本目標 <若い世代が、安心して結婚・妊娠・子育てできるようにする> ●第 1 子出産前後の女性の継続就業率の向上 ●結婚希望実績指標の向上 ●夫婦子ども数予定実績指標の向上 主な重要業績評価指標 (KPI) ●若者(20～34 歳)の就業率を 78%に向上 ●支援ニーズの高い妊産婦への支援実施割合 100% ●第 1 子出産前後の女性の継続就業率を 55%に向上
基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する
基本目標 <「小さな拠点」の整備や「地域連携」の推進> 主な重要業績評価指標 (KPI) ●「小さな拠点」の形成数(具体的な数値は「地方版総合戦略」を踏まえて設定) ●立地適正化計画を作成する市町村数 150 ●定住自立圏の協定締結等圏域数 140

岐阜県における総合戦略の基本目標

1. ひとを育む
結婚から子育てまで切れ目のない支援や男女が活躍できる社会の推進、教育環境づくり、各産業やスポーツ、文化などの将来を支える「ひとを育む」 【成果指標】 ●合計特殊出生率 2030 年:1.8 ●岐阜県子育て支援企業登録制度に登録している企業 3,300 企業 ●新規就農者数 400 人／年間
2. しごとをつくる
「岐阜県成長・雇用戦略」の推進、観光産業の基幹産業化、県内企業の新製品や農林畜水産物の販路開拓、海外展開などに取り組み、地域の将来を支える人が活躍できる「しごとをつくる」 【成果指標】 ●県内航空宇宙産業の製造品出荷額 2022 年:4,000 億円 ●観光消費額 3,200 億円
3. 岐阜に呼び込む
移住定住施策の推進や企業等の誘致、観光客の国内外からの誘客などに取り組み、地域の将来を支える人を「岐阜に呼び込む」 【成果指標】 ●移住者数(5 年間累計) 6,000 人 ●新規企業立地件数(5 年間累計) 180 件
4. 安心をつくる
各地域における人口構造・世帯構造の変化に適応し、地域において求められる人材の育成や仕組みづくりなどに取り組み、「安心をつくる」 【成果指標】 ●人口 10 万人当たりの医療施設従事医師数 210 人 ●介護職員数(施設:在宅サービス従事職員数) 2020 年度:35,675 人 ●地域での見守りネットワーク活動実施率 100%
5. まちをつなぐ
市町村や大学、民間企業、NPO など多様な主体と連携・協力し、それぞれの強みや特性を活かし、地域の課題をともに解決するために「まちをつなぐ」 【成果指標】 (市町村の総合戦略等の内容を踏まえて将来的に設定する)

美濃加茂市における総合戦略のステージ

ライフスタイル	自分らしく生きられる。
	充実したライフスタイルを送る女性の割合を 51.7%から 75%に増やします 1. 夢へのチャレンジを支援します。 2. ワーク・ライフ・バランスを実現します。 3. 「働きたい」想いを叶えます。
出会い・結婚	家族をつくれる。
	婚姻件数(年あたり600件)を維持します 1. いろんな「出会い」があります。 2. いつも、誰かと話せる場所があります。 3. 自分を、もっと好きになれます。
妊娠・出産	お母さんになれる。
	生まれる赤ちゃんの数(年あたり 500人)を維持します 1. 「子どもがほしい」気持ちに寄り添い、応援します。 2. 妊娠・出産する女性を孤立させません。 3. 「2人目、3人目がほしい」希望を叶えます。
子育て	子どもの笑顔を守れる。
	子どもを持つ世帯の平均子ども数 1.73 人を維持します 1. 自然の中で、子どもがのびのびと遊べます。 2. 安心して子どもを預けられる場所があります。 3. 子育てにみんなが協力する風土をつくります。
教育	ふるさとを好きになれる。
	親子でたくさん会話する家庭の割合を 76.4%から 88%に増やします 1. 家庭や地域を大切に思う子どもを増やします。 2. 地域や企業と一緒に、子どもの教育を進めます。 3. 子どもたちの”夢を実現する力”を育みます。

みのかもで

女性が笑顔でいられる、女性が輝ける、
女性の夢が叶えられる、そんなまちになるために。
みんなで女性を応援します。

叶えられる

仕事をがんばる女性も、子育て中の女性にも、それぞれのステージで自分らしく、
イキイキと自分の道（人生）を歩んでほしい。
美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略「カミーノ」には、
そんな想いが込められています。

夢がある



【カミーノ】

